

第4章 住民・事業者への広報

1. 広報ツール・グッズによる情報発信

G7 大阪・堺貿易大臣会合の開催を住民・事業者の皆様幅広く周知するため、ポスター・チラシ等の広報ツール、クリアファイル等の広報グッズを作成し、関係機関での掲出や各種イベントでの配布を行った。

(1) G7 大阪・堺貿易大臣会合ロゴマークの作成

政府は、G7 議長国として G7 広島サミットを開催するにあたり、日本ならではの G7 サミットを国内外に印象付けるためにロゴマークのデザインを公募し、G7 を意味した 7 色の日本伝統の折り紙を G の形のクリップで束ねたデザインに決定した。

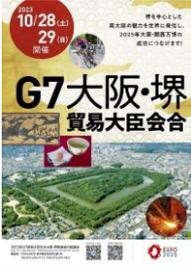
当協議会では、同ロゴマークに大阪府と堺市の規定色で「OSAKA-SAKAI」の文字列を追記し、「I」の文字に貿易を想起させる旧堺燈台を表現したレタリングを使用したロゴマークを作成し、広報展開に活用した。

		
G7 大阪・堺貿易大臣会合ロゴマーク（縦型）	G7 大阪・堺貿易大臣会合ロゴマーク（横型）	〈参考〉G7 広島サミットロゴマーク

(2) 広報ツール

① ポスター・チラシ

令和5年1月から、関係機関での掲出や各種イベントでの配布を実施した。令和5年9月からは、本体会合及び歓迎行事の会場名が入ったポスター・チラシを制作し、広報周知を図った。デザイン作成にあたっては、中世に海外との交易で繁栄を極めた都市・堺のイメージや、堺をはじめとした南大阪の魅力イラストや写真を用いて表現した。

種別	作成数	デザイン
ポスター (第1弾)	100枚	
チラシ (第1弾)	7,000枚	

種別	作成数	デザイン
ポスター (第2弾<イラスト>)	500枚	
ポスター (第2弾<写真>)	500枚	
チラシ (第2弾)	13,500枚	
ポスター (第3弾<イラスト>)	6,600枚	
ポスター (第3弾<写真>)	50枚	
チラシ (第3弾)	10,000枚	

② のぼり・横断幕

令和5年1月から、のぼりを大阪府庁・堺市役所に設置した。また、横断幕を各種イベントで掲出した。



のぼり（10枚）



横断幕（3枚）

③ デジタルサイネージへの掲出

令和5年10月から、鉄道駅や大阪駅前地下道、関西国際空港等においてデジタルサイネージによる広報を行った。



南海なんば駅デジタルサイネージ



JR 天王寺駅デジタルサイネージ



関西国際空港ウェルカムボード

(3) 広報グッズ

① ピンバッジ

会合開催に向けた機運醸成のためピンバッジを製作し、大阪府・堺市・府内市町村や会合参加国・機関、事業者等の関係者に配布した。



ピンバッジ (4,000 個)



② リングノート

G7 広島サミットのロゴマークにちなみ、折り紙をモチーフにしたデザインのリングノートを製作し、会合関係者や 100 日前イベントの来場者に配布した。また、会合時には各国大臣等のメモ用のノートとして配付されたほか、コングレスバッグの記念品にも採用され各代表団及びプレス関係者に配布された。



リングノート (1,500 冊)



閣僚セッションにて各国大臣席に配置された様子

③ クリアファイル等のノベルティ

クリアファイルやポケットティッシュ等のノベルティを製作し、各種イベント等で配布した。



クリアファイル (3,000 個)



缶バッジ (3,500 個)



ポケットティッシュ（第1弾：10,000個）



ポケットティッシュ（第2弾：15,000個）



除菌ウェットティッシュ（第1弾：3,800個）



除菌ウェットティッシュ（第2弾：5,000個）



カード型除菌スプレー（1,500個）

2. 公式ホームページやSNSによる情報発信

住民・事業者の皆様の理解促進及び機運醸成を図り、大阪・堺の魅力や大阪・関西万博の開催に向けた取組を世界に発信した。

(1) 公式ホームページによる情報発信

令和5年2月に当協議会の公式ホームページを開設した。日本語・英語の2言語に対応し、会合情報、イベント情報、大阪・堺の魅力等を発信し、会合開催の直前期には、安全・安心な会合の開催に向けて、規制情報を掲載した。また、会合終了後には、歓迎行事や国際メディアセンター内PRゾーンの当日の様子を掲載した。



日本語トップページ（ブラウザ）



英語トップページ（ブラウザ）



日本語トップページ（スマートフォン）



英語トップページ（スマートフォン）

(2) SNS による情報発信

令和4年12月に当協議会公式のTwitter（現 X）、Facebook アカウントを開設した。公式ホームページのトップページ上に、これらのタイムラインを埋め込み相互連携を図るとともに、イベント情報を中心にタイムリーな発信を行った。



公式 Twitter（現 X）



公式 Facebook

3. 関係機関との連携による広報展開

大阪府や堺市が有する媒体や、企業、大学等との連携により、会合に関する情報発信を行った。

(1) 大阪府や堺市等有する媒体を通じた広報

大阪府や堺市等有する広報紙等の媒体を通じて幅広い周知を図った。

① 広報紙

媒体	発行号数
大阪府発行「府政だより」	令和5年3月号、6月号、7・8月合併号、9月号、10・11月合併号
堺市発行「広報さかい」	令和4年11月号、令和5年1月号、2月号、4～10月号、12月号
大阪市北区発行「わかまち北区」	令和5年8月号、10月号
大阪市福島区発行「広報ふくしま」	令和5年8月号、10月号
大阪市西区発行「かぜ」	令和5年10月号

② 「G7 大阪・堺貿易大臣会合」記念デザイン宝くじ

第2746回近畿宝くじにおいて、会合開催を記念した図柄デザインが採用された。

発売期間	令和5年5月31日～6月20日
発売地域	近畿2府4県（大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、和歌山県、滋賀県）
価 格	1枚100円
販 売 数	1,256,438枚

③ 堺市立図書館でのイベント「G7を知ろう！」ブックフェア

7つの区域図書館で、G7に関連した本を展示するブックフェアを実施した。また、「サミットって？」「貿易について考えてみよう」「堺と貿易」「参加国について知ろう」の4つのテーマに分けたブックリストを作成し、HPに公開した。

実施期間	実施場所（堺市立図書館）
6月1日～6月30日	中央図書館
7月1日～7月31日	中図書館
8月1日～8月31日	南図書館・北図書館
9月1日～9月30日	東図書館・美原図書館
10月1日～10月31日	西図書館

④ 名札用周知カード

G7 広島サミットの開催初日である令和5年5月19日から会合終了までの期間、堺市職員が会合開催を周知するミニカードを名札に装着した。

⑤ 府市関連の刊行物等

大阪府・堺市が発行する刊行物・封筒、関連するイベントパンフレットなどに、会合のロゴマークを印刷した。



広報紙（広報さかい）



記念デザイン宝くじ



図書館ブックフェア



名札用周知カード

(2) 企業、大学等との連携を通じた広報周知

大阪府及び堺市は、地域社会における様々な課題解決を図るため、多数の企業、大学等との間で包括連携協定を締結している。これらの枠組みによる連携のほか、会合の開催に向けて、物品、アイデア、ノウハウ、サービス等、協賛・応援に取り組んでくださる企業・団体を募集し、地域住民・事業者に対する理解促進や広報活動を展開した。

(協力団体・内容は資料編「16. 協賛・応援実績」参照)



サインージでの放映による PR 協力



イベントでのチラシ等掲出による PR 協力



物品の提供



備品の提供